

今年も残すところわずかとなりました 新しい年に向けて今年の総決算を

JALしもつけ



毎月18日は「3食ごはんの日」

素敵な新年を迎るために 忙しい年末にこそ栄養あるものを時間をかけて食べましょう



栃木地区トマト選果場稼働中 いよいよトマトのシーズンが本格化を迎えました

特 集

# しもつけ



イチゴ・トマトのシーズンスタート … 2

青壮年部がJA職員との意見交換会 … 4

JAくらしの活動徐々に活き取り戻す … 5

ホームページ



facebook



Instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

# イチゴ・トマトが相次いでシーズンスタート

このほど、JAしもつけを代表する農産物であるイチゴとトマトの出荷が相次いで始まりました。



## 目指せ販売金額45億円

### JAしもつけ苺部会

JAしもつけ苺部会は10月26日、イチゴ「とちおとめ」「とちあいか」の初出荷を行いました。初日は、栃木・都賀・壬生・大平の4支部10人が「とちおとめ」611パック、「とちあいか」634パックを出荷。即日、東京方面の市場へ送りました。

今年産は、大きな自然災害等もなく、玉伸び、食味、色合いともに良好で、順調に生育しています。そのため「とちおとめ」「とちあいか」とともに昨年とほぼ同時期の出荷で、平年並みとなりました。梁島源智部会長は「資材高騰などの問題もあるが、生産者が一丸



## Contents

JALしもつけ 12月号 2022.12

No. 284

2~3	イチゴ・トマトのシーズンスタート	10	しもつけ文芸
4	青壯年部がJA職員との意見交換会	11	直売所通信
5	JAくらしの活動徐々に活気取り戻す	12~15	しもつけインフォメーション
6~7	みんなのひろば	16	今月のお楽しみ
8~9	しもつけトピックス		

## 長丁場の出荷スタートに身の引き締まる思い

### J Aしもつけトマト部会



生産量・販売高県内トップの冬春トマト生産を誇るJAしもつけトマト部会は9月末からトマトの出荷が始まり、10月24日に栃木地区で機械選果がスタートし、今シーズンの出荷が本格化しました。

今年産トマトの生育状況は、果形・色付きともに良好で、品質は上々だとのことです。松本勲部会長は「これから

約10カ月の長期間にわたる出荷が始まり、身が引き締まる思いだ」と強調した上で「資材価格が高騰する中、いかに品質を維持しつつ、それに伴い単価も維持するかがポイント。今シーズンも、部会員一丸となって高品質なトマトの栽培に努めていきたい」と意気込みました。

07

## Top Column

この「トップ・コラム」コーナーは、月替わりでJAしもつけの常勤役員・室部長等が登場し、地域農業・JAについて「今」の「思い」を組合員さんに向けて発信するコーナーです。



企画総務部長  
館野 忠

現在、私たちJAグループ全体で、組合員の「アクティブメンバーシップ」に取り組んでいます。「アクティブメンバーシップ」とは、組合員の皆さまが積極的にJAの事業や活動に参加いただくことで「わがJA」意識を持ち、積極的な事業利用と協同活動への参加を進めていくことです。この実現のためには、組合員の皆さまとの接点や対話が重要であるとJAグループは考えます。

最近の例を挙げますと、先月号の広報誌でもお知らせしましたとおり、JAしもつけでは、今月23日（金）までの期間で、組合員感謝企画「シモンちゃん抽選会」の応募を受け付けております。この企画は、本来であれば毎年11月から12月にかけて各地区で行う「JAふれあいまつり」がここ数年コロナ禍により実施できずにいる中で、少しでも組合員の皆さまとJAとの接点づくりになればと思い企画したものです。

応募は、11月中旬に郵送されたハガキ（抽選会応募券）を最寄りの支店・地区営農経済センター等に設置しました応募箱に投函いただければ完了です。

皆さまからのたくさんのご応募を役職員一同、心よりお待ちしております。

# 青壯年部員の声 JA事業に反映を 青壯年部がJA職員との意見交換会



会に先立ちあいさつに立つ営農経済部の小菅利和部長（写真手前）

青壯年部員の意見・要望をJA事業に反映させるため、JAしもつけ青壯年部は11月11日、本店で「役職員との意見交換会」を開きました。青壯年部本部役員、青壯年部選出のJA非常勤理事、JA本店営農経済部の部課長、青壯年部事務局職員ら合計18人が出席しました。

意見交換会では、青壯年部が「ボリシーブック」に基づき作成した意見書の内容①青壯年部について②所得向上対策について③災害被害について④その他取り組むべき問題について一以上4項目に関して話し合いを進め、テーマごとに担当課長が回答を行いました。特に「部員の加入促進について、JAは農家の家族構成などの情報を多く持っているので、JAからの働きかけを強化してほしい」や「生産資材が高騰する中、安くて良いものを使いたいの

私たち青壯年部の活動の中でも、JAとの意見交換会は最も重要なものの一つです。今後も、このような機会を設けていただき、私たち若手生産者の声を積極的にJA事業に取り入れてもらえばと思います。

で、JAはもっと積極的な提案活動をしてほしい」「営農指導、補助事業の制度説明など、農家所得の向上につながる取組みをもっと積極的に行ってほしい」などの意見が挙がりました。それに対して、JA職員側は「出向く体制」と有益な情報の提供に心掛けていく旨の回答をしました。

小島久司青壯年部長  
コメント

## 特集

# 「JAくらしの活動」徐々に活気取り戻す

## 10月にサツマイモ収穫・11月にはウォーキング大会再開



10/  
土  
22

### 5月に定植したサツマイモ収穫

#### 食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」



収穫作業を楽しむ参加者親子

長引くコロナ禍により、ここ2年間ほど中止や規模縮小が相次いだ「JAくらしの活動」ですが、感染症対策を万全に講じることで、徐々に活気を取り戻しつつあります。ここでは、10月と11月に行つた大きな二つのイベントについてご紹介いたします。なお、どちらのイベントも、JA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。

JAしもつけは、10月22日、大平地区で食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」の第3回活動を行いました。事前に参加登録した管内板木市・壬生町在住の親子20組56人が参加。5月に定植したサツマイモ「紅あずま」を収穫しました。また、新しい試みとして「イチゴ」の苗をプランターに植えて育てよう」と題したプログラムを体験し学びました。参加者はイチゴ苗をプランターに植え、水やりや温度管理など、プランターで育てる上の注意点の説明を受け、各家庭にプランターを持ち帰りました。

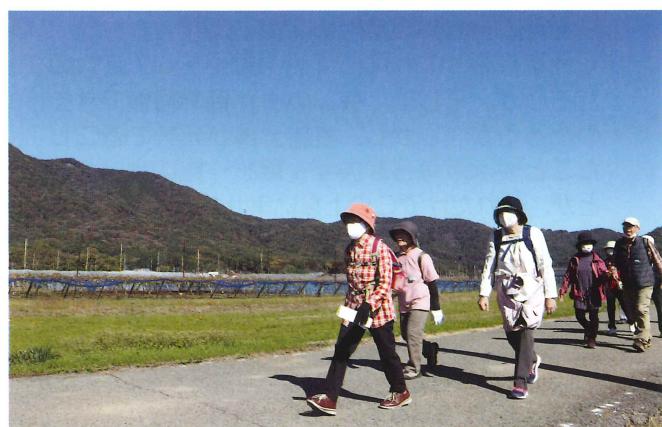
自ら農産物を育てる試みを通じ、農業への理解・関心を深めるきっかけとなる活動となりました。

11/  
日  
6

### 3年ぶりに再開

#### 再出発の地は、大平南山麓

#### JAしもつけウォーキング大会



秋晴れの大平南山麓を歩く参加者



JAしもつけは11月6日、大平地区でJA健康寿命100歳プロジェクト「第7回JAしもつけウォーキング大会」を開きました。当JAが、ウォーキング大会を開くのは3年ぶり。ここ2年間は、コロナ禍により中断を余儀なくされてきました。事前に応募した同JA管内に住む参加者34人が秋晴れの大平南山麓の紅葉を愛でながら、仲間とともに心地よい汗を流しました。



# 第13回 JA共済 スマイルサポーター ロールプレイング発表会に

**JAしもつけ代表として出場  
大平支店共済係 小川和輝さん**



大平支店の小川和輝さんが10月18日に宇都宮市のパルティで開かれた、JA共済連栃木主催「第13回JA共済スマイルサポーター ロールプレイング発表会」にJAしもつけ8支店の代表として出場しました。



▲発表会本番のステージ上で、ロールプレイングに臨む小川さん

▶他の6JAの代表者とともに「スマイルマイスター」(より高度なサービスを提供する「スマイルスター」の称号)の認定を受けました



発表会は窓口担当者の接客方法、業務知識、推進話法の向上を目的としています。参加者は、事前に設定された課題をもとに、資材等を活用し、日頃から培ってきた窓口応対スキルを余すことなく披露しました。

発表会を終えて、小川さんは「今回、発表会に向けて準備を進める中で、新たな気付きがあり説明の仕方や使用するフレーズについて見直しを行うことができ、とても有意義な経験となりました。この経験を糧として、今後の窓口応対のスキルアップにつなげていければと思います」と話しています。



岩舟／K・Kさん／68歳／女性

皆既月食の日の夜、ラジオから「月がかじられている」との声が聞こえてきたので、急いで外へ出て見たら、本当にぱっくりとかじられたような月が見えました。徐々に全体が赤黒い月になり、しばらくしてから少しづつ明るい月に戻りました。もう2度と見られない天体ショーを楽しむことができて良かったです。



私も事務所の駐車場で皆既月食見ました。その名のとおり「月が食べられていく」の見るのは壮观でしたね。情報があふれる現代ならまだしも、天体に関する知識があまり発達していないころに月食を見た人びとは、何を思ったでしょうね。

このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）



都賀／T・Nさん／61歳／女性

今年もあと1ヶ月。11ヶ月間何をしてきたのだろうか。そして、残りの1ヶ月で何ができるのだろうか。しかし、家族全員が元気に過ごしたことやほぼ毎日家族が夕飯と一緒に食べたことが、それだけでこの上ない幸せな一年でした。



本当に身近な、ささやかな幸せこそ、大切にしたいものですね。特に、長引くコロナ禍で、今までの日常が大きく変わったことからもそう痛感しています。来年も、読者の皆さまの素朴な日常が、その時感じた気持ちがたくさんお伝えできればと思います。

## 読者からのお便り

# にっこり大玉コンテスト 初代チャンピオンに輝く

# みんなの

## 岩舟町静和梨生産出荷組合

## 井上俊輔さん・美穂さん夫妻

岩舟地区の梨生産者井上俊輔さん（36）と美穂さん（39）夫妻が10月28日に、とちぎ農産物マーケティング協会主催の「にっこり大玉コンテスト」に出品。県内各産地から41点の出品があった中、1,875gの成績で見事、初代の最優秀大玉賞に輝きました。

井上さん夫妻は、父の俊男さん・礼子さん夫妻とともに、家族4人で115haの梨園を経営しています。栽培品種は、主に「幸水」や「豊水」「あきづき」そして「にっこり」などの他に、「甘太」や「きらり」など合計9種類。岩舟町静和梨生産出荷組合に所属し、JAを通じて市場出荷する他、梨園での庭先販売も行っています。

今回、最優秀大玉賞に選ばれたという連絡を受けて「まさか自分たちの梨が入賞するとは思いませんでしたが『にっこり』の特徴である大玉という点が認められたことが、とてもうれしかったです」と振り返ります。また、今後の栽培に向けて「これからも、『シャリ感』あふれる食感と瑞々しさ、そして何よりの特徴である大玉であることと、保存が利くため、贈答用にも適する『にっこり』の魅力を一人でも多くの消費者の皆さんに知つてもらい、栃木県産梨のさらなるブランド力向上や産地の活性化につなげていきたいです」と意気込みます。



「最優秀大玉賞」の賞状ととれたての「にっこり」を手にする井上さん夫妻

## 読者からのお便り



栃木/Y・Kさん/59歳/女性

兄が65歳で定年退職しました。「会社の人や長く取引のあった方々があいさつに来てくれた」とうれしそうに話していたのを見ると、充実した会社員生活だったのだと思います。人生100年時代、健康に留意して、今までお疲れ様、そしてありがとう、そしてこれからもよろしくと…あんちゃん。



何十年もかけて歩み続けた会社員生活に終止符を打って、新たな人生に向けて歩みを進めたお兄さんの気持ちは、さぞ清々しいものであるでしょうね。ただ、Y・Kさんのおっしゃる通り「人生100年時代」。定年はゴールではなく、新たなスタートです。どうぞ、お体を大切に、充実した新生活をスタートしてくださいね。



岩舟/O・Aさん/64歳/女性

今年は、たくさんの蜂屋柿が実りました。「ばあちゃん、干し柿つくってよ！」と孫にたのまれ、数年ぶりにたくさんの柿をむきました。10月末から晴れの日が多く続きましたので、きれいな干し柿が出来上がりそうです。



柿の出来にはよく「裏年・表年」があると言われますが、本当に明暗ハッキリ分かれますよね。秋晴れの風に干すことで美味しく仕上がって干し柿の情景が浮かびます。それにしても、I・Hさんの保存が利く干し柿のご紹介は目からうろこでしたね。もともと保存食としてつくられた干し柿が、さらに保存が利くなんて驚きです。



藤岡/I・Hさん/81歳/女性

昨年は柿が不作でした。今年は沢山なり、自宅で消費しきれず、近所の方にあげて大変喜んでいただきました。中でも、渋柿は干し柿にして、できたものは1個ずつラップに包み冷凍しておきます。食べたい時に解凍すれば、美味しいいただけます。

## 江戸時代から続く伝統野菜の灯絶やさず 今年も「宮ねぎ」出荷スタートに向けて現地検討会および出荷反省会 JAしもつけ栃木ネギ部会



「宮ねぎ」の出荷は12月中旬頃にピークを迎える、同月末まで続く見込みです。

峯岸松司部会長は「先祖代々受け継いできた伝統を絶やしてはいけない」と強調した上で「本日の成果をもとに、今後の出荷に向けて栽培管理を徹底し、より品質の高い『宮ねぎ』を出荷できるよう、部会員一丸となつて取り組んでいきたい」と意気込みます。

J.A.しもつけ栃木ネギ部会は11月8日、同地区で現地検討会と目ぞろえ会を開きました。部会員、県下都賀農業振興事務所、J.A.職員ら6人が参加。4カ所のほ場を巡り、生育状況等を確認しながら、参加者相互に、積極的に意見を出し合い、情報交換しました。

## 常勤役員が認定農業者訪問を再開



生産者からの意見・要望に耳を傾ける長組合長

長組合長は今回の訪問を通じて、「多くの意見・要望そして激励の言葉をいただくことができ、感謝の意を表す」と手応えを感じるとともに、「いただいた意見・要望を少しでも今後のJ.A.運営に反映していければ」と展望を述べました。

訪問先では、今後のJ.A.運営や生産現場における課題や生産活動に関する要望を聞き取りました。生産者からは昨今頻発する自然災害への対応やJ.A.施設に関すること、J.A.職員に関すること等について、活発に意見が出されました。長組合長は今回の訪問を通じて、「多くの意見・要望そして激励の言葉をいただくことができ、感謝の意を表す」と手応えを感じるとともに、「いただいた意見・要望を少しでも今後のJ.A.運営に反映していければ」と展望を述べました。

## 子実用トウモロコシの 生産・地域内流通・利用体系の確立に向けて研修会

### 藤岡地区で子実用トウモロコシの 刈り取り実演会

トウモロコシの生産・地域内流通・利用体系の確立に向けて、11月10日藤岡・岩舟地区で「2022年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会」が開かれました。関東地域飼料増産行動会議（事務局：農林水産省関東農政局）、栃木県、（一社）日本草地畜産種子協会の共催、下都賀地域子実用トウモロコシ生産・利用研究会の協力で行われ各都県の畜産主務課および関係課の職員や畜産関係団体、生産者など150人が参加しました。収穫作業の実演や座学研修等を通じて子実用トウモロコシの地域の実情に合わせた生産・利用体制の実証事例について理解を深めました。

研修会は、水田等を有効活用した地域の実情に合わせた国産濃厚飼料（子実用トウモロコシ）の生産・流通・利用体制のあり方を考えることが目的です。ひいては、輸入飼料に過度に依存しない畜産への転換を進めたい考えです。



藤岡地区・早乙女正司さんのは場での、子実用トウモロコシの刈り取り実演の様子

早乙女さんが子実用トウモロコシの作付けを行ったのは、今年が初めてです。なお、同地区では、他にも「(株)F・わたなべ」が生産に取り組みました。すでに刈取を終了し、今回の実演のために残してあつた圃場での実演となりました。

その他、岩舟文化会館に会場を移しての座学研修では、基調講演や事例発表、情報提供やパネルディスカッションを行いました。

# ひもつけ文ま

俳  
句

梅雨晴や紅葉流れ寄る思い川

【壬生俳句愛好会】

永田良子（大平）

耳打の子の息甘し夕時雨  
投葉の一粒減りし年の暮

坂本みどり

句の陰に消えた句のあり秋探し  
犬小屋に庭下駄一つ時雨かな

渡辺八枝子

好きな様に生きる余生や地動説  
【渋柿栢木支部】

大田和子

深秋や独協医の大銀杏

木村伝一

狐鷲師の悔し涙や神無月  
牛膝つけて犬来る子供来る

伊沢克明

番菊や軒場雀の羽繕ろい  
回廊の巫女の擦り足式部の実

大出義子

病窓にのぞむ皇居や秋深く  
文化の日子等の片手のタブレット

田中政子

新聞に一日ついやす文化の日

大橋正義

地の果てにある銃声や文化の日  
一の谷のぞむザイルや初時雨

大出義子

城山のふところ深く冬桜  
【大杉句会】

川俣野操

深秋や独協医の大銀杏  
絵手紙を書き頃あり柘榴の実

岩瀬とき子

なつメロに思ひ出だる夜長かな  
枝豆の湯気の絡まる釜の中

高橋みち子

【大杉句会】

高橋みち子

深秋や独協医の大銀杏  
絵手紙を書き頃あり柘榴の実  
なつメロに思ひ出だる夜長かな  
枝豆の湯気の絡まる釜の中

高橋みち子

長き夜や友への便り声出して  
【三杉句会】

佐藤榮江

晩秋や転ぶ便りに杖一本

大橋正義

四四年ぶりの天体ショーや冬の宵

熊倉敬枝

冬日向隣りに欲しい人の肌

熊倉三朗

【うづま吟社】

萱葺きの密寺の屋根や空つ風

黒川弘賢

爺婆のしつらい膳や七五三

大出義子

文化の口読み返しをり「三四郎」  
三年ぶりのお福ゆらゆら酉の市

村田祐紀

二の膳におもちゃのありぬ七五三

小出典子

着付けには従ふやんちや七五三

大島秀子

ダムの碑の謂われ児に聞く冬紅葉

大関由紀江

菊人形鎧兜もにほひけり

高橋みち子

朝寒や湯気のたちたる院の食

猿山朝子

鎌倉へ馳す街道や木の実落つ

岩瀬とき子

神武・仁徳帝の懸け合う冬の山車

岩瀬とき子

体力を温存し打つ晦日そば

上岡隆三（藤岡）

強張りし掌悲し忍び手となる

佐武朗（岩岡）

邪魔な霜皇帝ダリア花見ごろ

黒須笑夢（大平）

短  
歌

大根の間引き菜つけしお通しに遺影と語り  
ありし日しのばる

泉幸代（栢木）

朝夕の散歩は愉し童心に返りて返りて搜す  
四ツ葉のクロバ

毛塚雪（都賀）

紅葉ごろ行けたら行くと電話して湯船につ

かり一人のみたい

山川勝三（壬生）

夕焼にそまりて南にふじの山東につくば同

古澤幸子（都賀）

皆既月食宙に浮かんだ大竜相星座の星は一

しかみつ

姿生ひでお（都賀）

堆肥まく背中に子供共に泣き懐の中の煮干

夕焼にそまりて南にふじの山東につくば同

古澤幸子（都賀）

夕焼にそまりて南にふじの山東につくば同

姿生ひでお（都賀）

夕焼にそまりて南にふじの山東につくば同

古澤幸子（都賀）



## お天気カレンダー

雪国でも

冬型の気圧配置となり、日本海側ではたびたび雪が降る季節になります。太平洋側でも、ひとたび低気圧が通れば、寒気の強さによっては大雪になることがあります。

東京都心では、数cmの雪が積もるだけでも、転倒する人が続出し、スリップ事故も多く発生、交通機関も乱れてしまいます。雪に慣れている雪国に住む人でも、シーズン初めての積雪の日や長期積雪になりかけている時期は転倒する人やスリップ事故が多くなります。

長期積雪の始まりの平年日は、札幌で12月6日（札幌管区気象台HPより）、秋田で12月27日、シーズン初めての積雪の平年は、富山では12月13日（以上、気象庁HPより）です。早めに冬用タイヤに交換しましょう。雪道を歩く際は、歩幅を小さく、重心は前で、靴の裏全体を地面に付けて、ゆっくりと歩く「ペンギン歩き」をしてください。

気象予報士●檜山 靖洋

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで  
ご投稿下さい。  
締め切りは毎月8日（月曜日）です。

作品は楷書で丁寧に書いてください。

# 直売所通信

J Aしまつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。



寒い冬だからこそ…野菜に旨味がのってきます

今年一年の感謝を込めて

## 年末感謝祭

今年もJAしまつけの各地区農産物直売所へのご愛顧をいただき誠にありがとうございました。一年間の感謝の気持ちを込めて、今年もやります「年末感謝祭」。年末・年始に向けての商品も充実して、皆さまのお越しをお待ちしております。

### <各地区で開催>

栃木 「よっこれ」 12/28日(水)～30日(金) **ポイント3倍**

お米のプレゼント(28、29日のみ)先着で1,000円以上お買い上げのお客様限定  
年末年始の営業：30日(金)15:00まで営業／年明け1/6(金)営業開始

都賀 「生出宿」 12/24日(土)～25日(日) **ポイント5倍**

1,000円以上お買い上げの方に、先着で野菜をプレゼント)  
年末年始の営業：31日(土)12:00まで営業／年明け1/6(金)営業開始

壬生 「いなばの郷」 12/17日(土) **ポイント3倍**

年末年始の営業：30日(金)15:00まで営業／年明け1/5(木)営業開始

大平 「愛菜果」 12/28日(水)～30日(金) **ポイント3倍**

年末年始の営業：31日(土)14:00まで営業／年明け1/4(水)営業開始



### こちらも注目



### クリスマスフェア

12/24土・25日

※イベント期間中は、たくさんの商品を用意しますが、品切れの際はご容赦くださいませ。  
お早目のご来店お待ちしております♪(店舗によっては取扱商品が異なることがあります)

### — おすすめ商品 — いちご

(とちおとめ・とちあいか・スカイベリー)

### シャインマスカット



大切な方へのプレゼントや  
ご自身へのごほうびに最適です。

### <直売所への出荷生産者大募集>

J Aしまつけの農産物直売所では、生産者が毎朝納品いただいた野菜や果物を販売しています。どれも丹精込めた、こだわりの逸品ばかり。現在、自慢の農産物を出荷したいという生産者さんを募集しています。「直売所とともに成長していく」という熱い想いのある方は大歓迎です。ご興味のある方は、下記の連絡先までお問い合わせください。



栃木地区：とちぎ農産物直売所「よっこれ」  
住所：栃木市大宮町1419-5 電話：0282-27-8555

都賀地区：都賀生出宿（おいでじゅく）農産物直売所  
住所：栃木市都賀町大柿334-5 電話：0282-91-1181

壬生地区：みぶ農産物直売所「いなばの郷」  
住所：壬生町大字上稲葉1664 電話：0282-82-8361

大平地区：大平カインズモール農産物直売所「愛菜果（あいさいか）」  
住所：栃木市大平町下皆川700 電話：0282-45-1772

### 12月の ポチカ ポイント3倍デー



12月 10日(土)・14日(水)  
24日(土)・28日(水)

# 「女性向け小型農機具講習会を開催」



“使い方がよくわからないという方、  
この機会に是非参加してみては”

○日 時：令和4年12月21日（水）午前10時～（1時間程度）

○開催場所：栃木市大宮町1419-5  
栃木地区営農経済センター 直売所「よっこれ」南側

○参加費：無料

○定 員：20名（定員になりしだい締め切らせていただきます）

○実 機：小型トラクター、管理機、草刈り機

※当日は作業しやすい服装でお越しください。（長靴、手袋等は各自ご用意ください。）

※マスク着用での参加をお願いします。

※雨天の場合は実機を使用した作業は行いません。使い方の説明のみとなりますので、あらかじめご了承願います。

※駐車場は栃木ライスセンターをご利用ください。直売所専用駐車場への駐車はご遠慮くださいますようお願いします。

※新型コロナ感染防止の観点から、人数制限をかけさせていただきます。参加する場合は事前予約が必要となりますので、右記にて参加申し込みを行っていただきますようお願いします。



連絡先 JAしもつけ 営農経済部  
TEL : 0282-20-8828  
担当 : 菊葉・根本

組合員の皆様へ A-coop

美味しい食べ方

## 担々麺

野菜と食べる  
A-coop  
たんなんめん

こまの風味と  
ビリ辛味噌の味

国産  
愛用

焼肉で作った肉そぼろ、  
白ねぎを添えて  
ゆで野菜  
お召し上がりください。  
より一層美味しく  
お召し上がりただけます！

新発売



### 国産小麦の「もみ切り打ち麺」

厳選した国産小麦の小麦粉100%使用、ちぢれ麺を再現した「もみ切り打ち麺」は、つゆ絡みが良く、なめらかでフリッとしたコシのある食感です。

### こだわりの「坦々スープ」

醤油豊かな白ねぎ胡麻に味噌と辛味を加えたあっさりとしたキレの良いスープに仕上げました。

## トッピングレシピ



### 肉そば

トッピング例(1人前)  
50g  
・肉そぼろ ..... 50g  
・茹でやわらかんどう ..... 30g  
・茹でほうれんとう ..... 30g  
・白ねぎみじん切り ..... 少々  
・台ねぎみじん切り ..... 少々

**【材料】**  
めんづゆ(3倍濃縮) 大さじ1と1/2  
① 料理酒 小さじ1  
砂糖 小さじ1  
豚挽肉 150g  
にんにく(みじん切り)  
根生姜(みじん切り)  
サラダ油 少々  
適量 適量

1. フライパンに油を熱し、にんにく、根生姜を  
香り立てるまで炒める。  
2. ささげ挽き肉を加え、火が通るまで炒める。  
3. ①に少の調味料を加え、汁気がなくなるま  
で炒める。  
炒めた肉を冷ますのを入れるかキッチンペーパーに  
のせておくと冷めても固まりにくくなります。

## 汁なし担々麺



### 汁なし担々麺

【材料】(1人前)  
麺 1束(80g)  
添付スープ 1/2食  
青ねぎ(小口切り) 少々  
温泉卵(又は卵黄) 1個  
水菜(3~4cmの長さに切る) 少々  
肉そぼろ 50g

1. 1ℓ以上の沸騰したお湯で麺を3分半~4分茹で、流水にさらし水気をよく切つておく。  
2. 井に①と添付スープを入れ、よく混ぜ合わせる。  
3. その他の具材を盛り付ける。  
※お好みで花椒やラー油を加えて味を調整してください。

## 棒棒鶏(バンバンジー)

【材料】  
添付スープ 1/2食  
A 脂 大さじ1  
砂糖 小さじ1  
鶏むね肉 100g  
きゅうり(千切り) 1本  
トマト(スライス) 1/2個  
料理酒 少々

1. 耐熱皿に鶏肉のせ料理酒をふりかけ、ラップをして電子レンジ(500W)で2~3分加熱する。粗熱が取れたら食べやすい大きさにほぐす。  
2. ③をよく混ぜ合わせる。  
3. 皿にトマト、きゅうり、①を盛り付け、②をかける。



# 組合員のみなさまへ 組合員資格のご確認と異動手続きについて

日頃よりJA事業につきまして格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
見出しの件につきまして、下記の「お知らせ」をご一読いただきますようお願い申し上げます。

## ＜お知らせ＞

- ① 以下の事由が発生した際には支店窓口へ届けください。
  - (1) 住所・氏名・組合員資格(農業従事の有無)・配当金等指定口座の変更
  - (2) 出資持分の全部または一部を譲渡するとき(当組合の承認が必要です。事前にお届けください)
- ② 脱退事由(定款第18条⑥:組合員資格の喪失(地区外転居)、死亡・解散)に該当するときは、当組合で規定した内容(組合員規程第6条③)に基づき脱退処理とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

## ＜定款抜粋＞

- 第3章 組合員  
(脱退)  
第18条 ①～⑤(略)  
⑥ 組合員は、第1項の規定による持分全部の譲渡によるほか、次の事由によって脱退する。  
1 組合員たる資格の喪失  
2 死亡又は解散  
3 除名

## ＜組合員規程抜粋＞

- (脱退)  
第6条 ①～②(略)  
③ 死亡又は所在不明等により脱退事由が生じた者で、組合がその事実を知った日から1か月以内に様式第2号又は様式第4号の2又は様式第8号又は様式第10号による届出がないときは、住民票等の事実が確認できる書類による組合の事実認定又は第三者2名からの様式第9号による不在等確認書により脱退の届出とする。  
④ (略)

詳しくは、支店窓口または総務課(TEL: 24-1180)までお問い合わせください。

## 令和5(2023)年農業用免税軽油に係る申請についてのお知らせ

お住まいの方  
栃木市に

栃木県では、毎年2月に、農業用の軽油引取税免税証を一括して交付しております。  
今年度も、**栃木県庁下都賀庁舎(第2福利厚生棟会議室)**で申請を受け付けます。受付日時等は以下のとおりですので、交付を希望する方は、御確認ください。

### 1 受付日、受付時間、対象地区及び会場案内図 (下都賀庁舎: 栃木市神田町6-6)

受付日	対象地域
令和5(2023)年 1月31日(火)・2月1日(水)	栃木地区
2月2日(木)・2月3日(金)	共同・受委託
2月6日(月)・2月7日(火)	都賀地区 西方地区
2月8日(水)・2月9日(木)	藤岡地区
2月10日(金)	大平地区
2月13日(月)	午前: 大平地区 午後: 岩舟静和地区
2月14日(火)	午前: 岩舟岩舟地区 午後: 岩舟小野寺地区

申請会場・受付時間

○栃木県庁下都賀庁舎 第2福利厚生棟会議室  
○各日とも 9:00～11:30 および 13:00～15:30



※朝一番、午後一番の時間帯は混雑します。遅い時間帯が比較的スムーズに受付できます。

※更新手数料420円は、つり銭の無いよう御協力をお願いします。

※上記の期日に申請することが難しい場合は、県税事務所にお問い合わせください。

※新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止のため、マスクの着用及び手指の消毒等の御協力をお願いします。

※発熱や風邪の症状がある方は、来場を見合わせるようお願いします。

### 2 申請の際に持参するもの

- (1) 免税軽油使用者証
- (2) 免税軽油の引取り等に係る報告書(※新規申請以外の方)  
**(納品書又は領収書を添付、写しても可。未使用の免税証(原本)を添付。)**
- (3) 使用者証更新手数料 420円(※新規申請及び使用者証更新の場合)
- (4) 耕作証明書(※新規申請及び耕作面積が変更になった場合)

**使用者証更新のみの場合、耕作証明書は不要です。**

※注: ①新規申請の方は、免税証の交付は後日になります。

②新規申請及び免税機械の追加や入替えをされる方は、機械を取得したことが確認できる書類(契約書・納品書・領収書等)を持参するか、機械の「メーカー名」「型式」「馬力」をメモ等に控えてください。

③国税及び地方税の滞納処分を受けられた方は、処分解除の日から2年を経過しなければ申請できません。

### 3 問い合わせ先

○栃木県税事務所 軽油引取税調査担当 ☎ 0282-23-6882

○栃木市農業委員会事務局 ☎ 0282-21-2393 (耕作証明書について)

委託販売事業をご利用の皆様へ

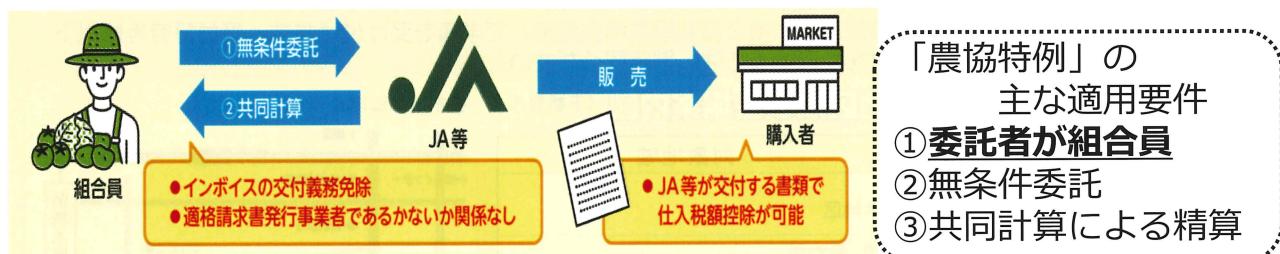
# 消費税のインボイス制度に備え 組合員加入をお願いします

## インボイス制度とは

- 令和5年10月1日から始まる消費税インボイス制度のもとでは、「買い手」が消費税の仕入税額控除を行うためには、原則として「売り手」が発行したインボイスが必要となります。

## J Aに販売委託する場合には「農協特例」の適用があります

- 農産物の委託販売の場合も「売り手」（生産者）がインボイスを発行することが原則とされていますが、JAが行う委託販売事業は、一定の要件の下で、JAが発行する書類で「買い手」が仕入税額控除できる「農協特例」の適用を受けることが可能です。



## 組合員への加入をお願いいたします

- インボイス制度下において、組合員加入されていない方が出荷した農産物が混在する取引については、制度上、農協特例の適用を受けることができません。この場合には、取引全体が「買い手」にとって仕入税額控除できない取引となり、価格交渉において不利になることも想定されます。

当JAでは、皆様の農業所得の維持・向上のためにも、そのような事態は回避したいと考えております。

つきましては、現在組合員加入されていない利用者の皆様におかれましては、組合員加入手続きを行って頂きますようお願い申し上げます。

12月

# しもつけインフォメーション

## 第7回 理事会報告

- 日 時：令和4年10月28日（金）  
午後1時30分  
場 所：アプロニー5階 エメラルドホール  
(1)9月末実績検討について  
(2)県常例検査指摘事項に対する改善状況報告書について  
(3)事務リスク管理規程の一部改正について  
(4)令和4年度役員旅行の実施について  
(5)経営情報の半期開示について  
(6)不良債権の処理方針について  
(7)信用事業取扱手数料要領の一部改正について  
(8)営農経済部門機構再編プログラムについて  
(9)その他

JAしもつけ

## 年金相談会のご案内

無料

何歳からもらえる  
手続きはどうしたらいいの？



年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が  
無料でご相談をお受けします。

### 日時および会場

#### 栃木西支店

令和5年1月22日(日)  
栃木市吹上町1183-3  
TEL(31)1794

9:00～15:00



※予約が必要な場合がありますので事前に  
各支店にてお問い合わせください

ご相談にお見えの際は下記のものをご持参ください。

#### 年金証書 年金手帳 印鑑

その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、  
より具体的な相談ができます。

## 年末年始の営業について

### ●年末の営業について

ATM		12月26日(月)	12月27日(火)	12月28日(水)	12月29日(木)	12月30日(金)	12月31日(土)
店舗	J Aしもつけ本店	8:45～19:00					
	とちぎメディカルセンター						
	上記以外						
店舗	本支店・営農経済センター	○	○	○	○	○	休
	生産資材店舗	○	○	○	○	○	休
	グリーンファームしもつけ	○	○	○	○	休	休
	しもつけ広域農機センター	休	休	休	休	休	休
	オートパル県南	○	○	休	休	休	休

### ●年始の営業について

ATM		1月1日(日)	1月2日(月)	1月3日(火)	1月4日(水)	1月5日(木)	1月6日(金)		
店舗	J Aしもつけ本店	休		8:45～19:00					
	とちぎメディカルセンター								
	上記以外	9:00～17:00							
店舗	本支店・営農経済センター	休	休	休	○	○	○		
	生産資材店舗	休	休	休	○	○	○		
	グリーンファームしもつけ	休	休	休	休	休	○		
	しもつけ広域農機センター	休	休	休	休	休	○		
	オートパル県南	休	休	休	休	○	○		

※○は通常通りの営業です ※ほっとコーナーは12月24日(土)、25日(日)とも休みとなります

12月

# 今月のおつ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。

ました。  
ました。  
ました。  
ました。  
ました。  
ました。  
ました。



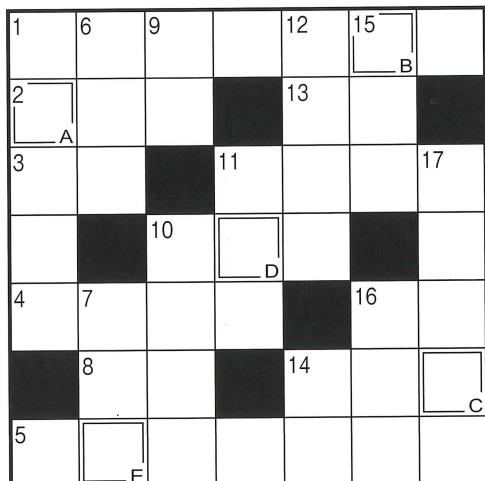
## 特殊詐欺の見破り方を 身に付けよう

栃木市大平町・下高島地区  
敬老祝賀お楽しみ会

## パズル? 頭の体操

二重マスの文字をA~Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか?

出題●ニコリ



11月号

まちがい探しの答え

②…落ち葉の数が少ない

⑥…尻尾の位置が違う

1 161413 11 108 5 4 3 1 1 日本のクリスマスパーティー  
でよく食べられる鶏肉料理  
フランスやイタリアなどの  
会を開きました。同会の参加対象であ  
る8歳以上の地域住民17人が参加。その  
中の教養講話として「特殊詐欺の見破り  
術を学ぶ」と題し、最近の特殊詐欺事案  
の特徴や注意点について、統計データや  
実際に起きた実例を交えつつ、分かりや  
く説明しました。講師は、同市生活環  
境部交通防犯課の入沢規之主幹が務めま  
した。

その中で講師は「特殊詐欺の犯人は、  
被害者を『不安にさせ、急かせて、冷静  
さを失わせる。そして、合理的な判断を  
失わせる』ことが常套手段なので、常に  
冷静になって、自分や家族を犯罪から守  
ることが重要。『自分は大丈夫』とは思  
わず、留守番電話の機能や自動通話録音  
器付きの電話を設置するなどの対応を進  
めてほしい」と呼  
び掛けました。

なお、同会では  
その他にも教養講  
話として2人が講  
演した他、1人が  
詩舞の演舞を行  
いました。

## ヨコのカギ

## タテのカギ

11月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

柏崎 和枝さん(岩舟)

【あて先】  
〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44

J Aしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、  
最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話  
番号をお忘れなく

編集  
後記

毎年のことながら、月日の経つのは早いもので2022年も残すところわずかとなりました。今月23日まで「シモンちゃん抽選会」の応募を受け付けております。多くの方にご応募いただき、当選された方の新しい年にちょっとした彩りを加えられれば幸いです。(編集担当T)

No.284

令和4年12月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行/企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎ 0282(24)1180